

キャラクター名
穂村 凜子

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	幻想動物B (FHチルドレン)	カヴァー	セクスト (炎を纏った猫) /元女子高生
	サラマンダー					
オプション			年齢	外見16歳	性別	メス (女)
覚醒	生誕	衝動	加虐		初期侵食率	34 %
出自	血統	経験	潜入		邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	5		0			5	行動値	0
感覚	0	1	1			2	(非装備時)	0
精神	1		0			1	戦闘移動	5
社会	2		0			2	全力移動	10

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	2	
運転:			芸術:サインアート	1		知識:人間	1		情報:動物	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
火紅連千 (トツカ相当)	白兵	5r+1	8	16		命中判定直前。浸食+2で攻撃力に+【肉体】
		0				
(とくに名称なし)		0				浸食4 セットアップ:《フルパワーアタック》
ト 80~99		0		+15		白兵攻撃力に加算

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
生体特徴:装甲 (炎の体)		3			

所持品	
能力訓練: 肉体	
コネ: 旅の動物	
コネ: 動物の賢者	
コネ: FH幹部	
通信機 (首輪に埋め込み)	
ファッショングッズ	

合計装甲: 3 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 装着者P		N		
神社の娘	P 幸福感	N 恐怖		
“グレイウルフ”アルダ	P 感服	N 脅威		
霧谷雄吾	P 好奇心	N 憐憫		
ジョニー	P やさしい	N よくわからない		
ハル	P おいしい	N むずかしい		
ジェイドスカート	P 好奇心	N 侮蔑		

最大財産P: 8 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:サラマンダー	2	2	Xジャー			シンドローム		
効果: CT-[LV (下限7)]								
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身			
効果: シーン中、【肉体】の判定に+ [LV+2] 個。素手を除くアイテム使用不可。								
知性ある獣	1	2	マイナー					
効果: 《完全獣化》と組み合わせる。アイテムを通常通り使用できる。								
フルパワーアタック	3	4	セットアップ				80	
効果: 白兵攻撃攻撃力+ [LV×5]。行動値0								
フレームタン	1	2	Xジャー	視界	-	白兵		
効果: 白兵の射程を視界。攻撃力-[5-LV (最大0)]								
炎の刃	2	2	Xジャー	武器	-	白兵・射撃		
効果: 攻撃力+ [LV×2] する。								
獣の王	1	4	Xジャー	武器	単体	白兵	100	
効果: リアクション不可。カバーしてもガード不可。1シナ1回。								
ウィズダムアップ	1		常時	至近	自身		CG	
効果: 人語会話/読文。同エフェ所持同士の秘密会話								
アイテムユーザー	1		常時				CG	
効果: 基本ステージのアイテムを購入・常備化できる。								
シェイプチェンジ:ヒューマン	1		Xジャー				CG	
効果: 人間体に変身できる。								
至上の毛並み	1		常時					
効果: もふもふ								
獣の直感	1		Xジャー	至近	自身			
効果: 気温、温度変化、地磁気などの乱れ、天候、地震予測								
猫の瞳	1		常時					
効果: 暗視能力。								

生まれながらのアニマルオーヴァード。
両親も猫であり、生まれてしばらくしてFHのアニマルセルに回収、訓練を受けさせられた。
しばらくして、人へと変身する能力を身につけ、人の名前をその時に得る。
太陽の印が刻まれた剣——火紅連千[カグツチ] (トツカ相当) を器用に扱い、その剣より炎を発生しながら戦う。
また、自らも炎に包まれるが平然としているところから、やがて“太陽を運ぶ猫 (ヒノカグツチ)”と呼ばれるようになった。

とある任務で訪れた神社の娘 (名前は知らない) と、動物として交流を深めていた。
時折、流れてくる“グレイウルフ”アルダと腕を競い合ったりして、物騒ながらも平和な時を得ていた。
そんなある日、世界を揺るがす大災害が起きた。
所属していた組織は壊滅状態。
敵対していたUGNの連中とも手を組んで乗り切ろうとする時代。
凜子は、神社の娘を探したが、見つからなかった。
その時に、UGNの霧谷雄吾とは面通しをした。彼はこの時代に即座に対応し、UGNもFHもすべて飲み込みその辣腕をふるった。
ゼノスもファルスのハーツもその時ばかりは手を取り合っていた記憶がある。
そして、アメリカで起きたテロ事件を鎮圧するために派遣されたところまでは凜子も記憶にあった。

気がつけば、世界は壊滅し、日本という国はずでに地図から消えていた。
霧谷雄吾だけでなく、FHのセルの仲間とも連絡はとれなかった。
それからどれだけの時間が経っただろうか。
生きるためだけに廃墟を根城にしていた凜子のもとに、手紙が届いた。
“グレイウルフ”アルダの届けた手紙には—— (ハンドアウトへ続く)

